

1学期も折り返しです

新教育課程をスタートさせた1学期ですが、気が付けばもう折り返しとなる6月が始まります。時がたつのが早いと感じるのは、年齢を重ねるほどだと聞いたことがあります。子どもたちは、そんなことよりも毎日の生活や目の前の不思議さに目を輝かせています。充実した一学期後半を過ごしてほしいと思っています。

6月は楽しいことが待っています。6年生は修学旅行、広島へ一泊二日の旅です。でもその日だけの楽しみではなく、歴史・平和を考える事前学習や準備もまた充実した時間にしなければなりません。

3年生は環境体験学習です。猪名川へ出かけます。こんにやく橋の下の河川敷での活動です。多田を横切る猪名川を学習します。多田小を横切る水路や学校前を流れる水路をご存知でしょうか。田を潤す水をめぐる多田の歴史が刻まれています。

4年生は里山体験学習です。3年生での学習を踏まえ、川西市の環境について学ぶために黒川地区へ出かけます。多田の猪名川と里山と黒川地区の川と里山。どんな関係があるのでしょうか。

5年生は2学期の自然学校へ向けて準備です。今年から行き先が変わります。猪名川の源流近くへ向かいます。ちょっと昔には、台風の後にはそこから多田まで「オオサンショウウオ」が流れてくることもありました。

1年生は学校にもなれ、アサガオのお世話と出てきた芽の数に大喜びです。

2年生はミニトマトの花芽に夢中です。どれだけの実がつくのでしょうか。黄色い花が咲いています。雨の後の水のやりすぎはよくありません。それでも毎朝、休み時間ごとに水やりに夢中です。

実はすでに子どもたちは充実した時間を過ごしているのかもしれませんが、楽しいことだけでなく、嫌なことつらいことに対してどのように対応していくか、それらすべてが経験となって今後の対応力を育ててくれます。私たち教職員は子どもの思いを大切に、寄り添いながらも出すことなく、学校教育を進めていこうと思います。子どもたちの育ちにはいろいろなことが起こります。自分で対処できること、できないこといろいろです。その時その時にいろいろな大人とも相談しながら、自分で決めていくことを増やしてあげたいと思います。何かご心配等あれば、ご相談ください。学年、学級問わず、話しやすい教職員にご連絡ください。子どもたちからの相談も待っています。いろいろお話ししましょう。



今後の予定について

5月31日現在 各学年の予定は学年だよりをご覧ください

熱中症・大雨への準備と対策

5月だというのに熱中症での搬送のニュースが聞こえてきました。これから暑さ指数(WBGT)などを見ながら外での活動を検討します。大雨の時には猪名川の水量にも気を配りながら学校から下校すべきか検討することもあります。臨時休業も考えなければなりません。どちらにしても子どもたちや教職員の命を危険に晒さないための準備が必要になります。

熱中症については、『多田しょうぐん』から子どもたちに気を付けることを伝えていきます。保健だよりでもお知らせしますので、ご家族でぜひ見てください。大人にも必要な対策だと思います。

登校後の大雨等の対応については、できるだけ給食喫食後に集団下校等を検討し、ミマモルメで対応についてお知らせします。下校することが危険と判断した場合には、保護者の方等に出迎えていただく場合も想定しています。緊急引き渡しカードの常時携帯をお願いします。5月の出迎え訓練への参加、ありがとうございました。あってほしくないことへの準備と対策です。

